

	開催予定 月日	開催地 名	参加 人員	研究主題
1 研究大会	11月 下旬 (2日間)	福島県理科 教育センター	200	・物理・化学、生物・ 地学の各分野ごとの教 材の実験実技研修 ・研究発表会 ・講演会
2 研究調査 (1)臨地研究調査	7. 23 24 25	南会津郡八 総鉾山	100	・鉾山鉾床の研究 (奥会津の資源) ・奥会津の生物の研究 ・標本の採集

(5) 福島県中学校教育研究会 音楽部会

事務所所在地 福島大学学芸学部附属中学校
TEL (福島局2-6442)

1 昭和40年度の会運営・研究に対する方針

- (1) 研究会を開催し、当面の課題と考えられる学習指導法および教材研究についての研究を深め、実践を通しての研究協議を行ない、音楽教育の向上に資する。
- (2) 各学年共通研究主題に基づいて研究を推進する。
- (3) 研究会が効果的に運営されるために事前研究の充実につとめる。

2 昭和40年度の事業計画案

	開催予 定月日	開催予 定地名	参加 人員	研究主題
1 第13回東北 音楽教育研 究大会	10. 19, 20	郡山市	700	器楽を中心とした効果 的な音楽指導
2 音楽学習指 導研究調査	7月 下旬	郡山市	500	学習時における効果的 な資料の使用について

(6) 福島県中学校教育研究会 美術部会

事務所所在地 福島市立福島第一中学校
TEL (2-3656)

1 昭和40年度の会運営・研究に対する方針

- (1) 双葉管内を中心とする美術教育の向上をはかる。
- (2) 美術科学習指導法と教師の実技に関する研究を深める。
- (3) 県下の生徒造形作品についての研究を組織的におこなう。
- (4) 管内相互および管内と本部との連絡を密にして、共同体としての成果をはかる。

2 昭和40年度の事業計画案

	開催予 定月日	開催予 定地名	参加 人員	研究主題
1 研究大会 (福島県造形 教育研究大 会)	10月下旬 (2日間)	双葉郡 浪江町	200	造形表現を豊かにす るための学習指導法 の研究

2 研究調査	開催予 定月日	開催予 定地名	参加 人員	研究主題
(1)	10月下旬	浪江町	50	絵画・デザイン・版 画についての生徒作 品の研究
(2)	11月下旬	未定	50	美術の学習内容と評 価に関する研究

(7) 福島県中学校教育研究会 保健体育部会

事務所所在地 福島市立立子山中学校
TEL (立子山局15)

1 昭和40年度の会運営・研究に対する方針

(1) 全県的な研究集会を

各校一各学部一各支部一各地区一県などの一連の発展的系列のなかで、テーマに対する積み重ねを行ない、全県的な成果を期待する。

(2) 各支部などの小単位においては

研究指定校を中心としての研究資料を提供したり、協力援助の立場で共同研究を進める。

(3) 実技研修会には進んで参加し、校内、または地方的な研究意欲を高めたい。

(4) 予算の内容から見て、金額のかさむ大きな集録編集などできめるか、または精選したものは、まとめて、各支部一編位はと考えている。

2 昭和40年度の事業計画案

	開催予 定月日	開催予 定地名	参加 人員	研究主題
1 研究大会				
(1)学校保健 研究大会	6月下旬	白河	250	学校環境の整備と保 健活動の充実につい て
(2)実技講習 会	6~7月	各支部 (16支部)	350	基礎運動能力の充実 について
(3)第8回県 学校体育 研究大会	10月下旬	桑折	250	運動技能の向上につ いての指導法につい て
2 研究調査 (1)中学校保 健体育研 究集録	1月下旬			備考 B5 100頁 (1)授業充実につい ての問題となる事項 の調査 (2)指導方法上のくふ うすべき事項の研 究 (3)研究討議 (4)講演と指導 (5)成果の発表と集録

(8) 福島県中学校教育研究会 英語部会

事務所所在地 福島市立第一中学校
TEL (福島局2-3656)

1 昭和40年度の会運営・研究に対する方針

(1) 各支部の組織と本部を中心とする全体組織との有機的結びつきを計る。

(2) 英語教育の効果測定のためテストを実施する。

(3) 教師の個人研修のため、各自の主題を設定し、発